

2015年4月21日

各位

## お客さま満足度を高める、修繕工事体制の確立に向けて 修繕工事施工会社の全株式を取得 — 優秀な技能労働者の育成・確保へ —

大京グループ[株式会社大京(本社:東京都渋谷区、社長:山口陽)ほか]は、2015年4月21日付で、株式会社秀建(以下「秀建」)の全株式の取得を完了しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

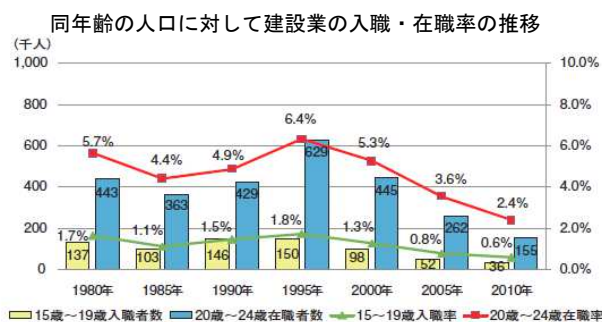
### ■株式取得の背景と目的

近年、日本の産業界においては人手不足が顕著となり、特に建設分野における就業者は全産業を大幅に上回るペースで高齢化が進行し、将来的な技能労働者の不足が懸念されています。また、後継者難などを背景に、休廃業に踏み切る中小企業も増えています。そのため、建設業界として優秀な技能労働者を育成・確保すること、施工会社が長年蓄積してきた技術や人材、取引先などの価値ある経営資源を継承することが喫緊の課題となっています。

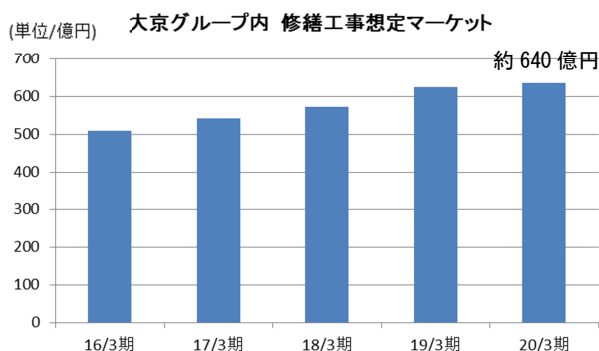
こうした状況の中、大京グループが受託管理するマンションは約52万戸(全国1位※1)を超えており、築年数が経過したマンションを適切に維持管理していくためには、良質な修繕工事を永続的に行う必要があります。優良な施工会社と強いリレーションを結ぶことが重要な差別化戦略となっています。

そこで、大京グループは秀建をグループ会社化することにより、修繕工事の品質を確保した上で、コンプライアンス強化や労働環境の改善を行い、相互に成長発展するビジネスモデルを構築したいと考えました。こうした取り組みは、建設業に就職する若年労働者の育成・確保にも繋がるものと考えています。

※1: マンション管理新聞 2014年5月25日の紙面より



出典: 一般財団法人建設経済研究所



データ: (株)大京 2014年3月期決算説明会資料より

### ■秀建について

秀建は、1986年の設立以来、神奈川県を中心に分譲マンションの大規模修繕工事をはじめ、公共工事、学校やビル・店舗・工場などの幅広い建築物の改修工事を展開しています。また、大京グループの施工協力会社として長年の取引関係があり、以前より高い施工品質に定評がありました。

#### <代表取締役 駒田裕樹氏のコメント>

当社の施工管理力については、これまで一定の評価を頂いておりましたが、当社が今後も持続成長していくためには、営業力や資金力の面で課題がありました。その課題は大京グループに入ることによって補完され、当社の長所をさらに伸ばせると判断しました。また、上場企業のグループ会社になることで信用力が向上し、今後の受注活動や採用活動にも良い影響が出てくると考えています。

## ■期待するシナジー効果

### 《施工体制の効率化》

現場経験が豊富で施工管理力の高い秀建の技術系社員が大京グループの一員となることで、大規模修繕工事における施工体制の効率化を目指します。

### 《外部の修繕工事マーケットへ進出》

秀建の「施工品質」および「コスト競争力」と、大京グループの「信頼性」「ネットワーク」「総合力」が結びつくことにより、大京グループが受託管理する物件のみならず、今後増加が見込まれるグループ外の修繕工事マーケットに対しても、より積極的な受注活動を展開してまいります。

## ■今後の展望

大京グループでは、本件だけにとどまらず、全国エリアで修繕工事施工会社との業務提携や友好的なM&A等を検討し、良質な修繕工事を永続的に提供できる体制を整えていきたいと考えています。

将来的には大京グループの修繕工事において、工期短縮や週末の工事作業の廃止、また施工現場における労働環境の改善に繋げていくとともに、近隣住民の皆さまのご負担を極力軽減し、お客さま満足度をさらに高める体制の構築を目指してまいります。

## ■株式会社秀建の概要

(1) 名 称	株式会社秀建
(2) 所 在 地	神奈川県横浜市都筑区大丸 23 番 6 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 駒田 裕樹
(4) 事 業 内 容	建築物の総合改修工事
(5) 資 本 金	52 百万円
(6) 設 立	1986 年 4 月 1 日
(7) 従 業 員 数	17 名
(8) 売 上 高	1,051 百万円 (2014 年 3 月期)
(9) 主 な 取 引 先	大手ゼネコン、大手マンション管理会社

なお、株式会社秀建の株式の取得価額に関しては、非公開とさせていただきます。

### 《用語の定義》

修繕：劣化した部位・部材又は機器の性能・機能を原状（初期の水準）又は実用上支障のない状態まで回復させること。ただし、保守の範囲に含まれる定期的な小部品の取替は除く

改修：劣化した建物等の性能・機能を原状（初期の水準）を超えて改善すること

以上